

特別勘定（世界分散型40AL（501）/世界分散型20AL（502））

月次運用レポート

2011年10月

【利用する投資信託の委託会社】 ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社は、世界有数の金融機関である米国ステート・ストリート銀行グループに属します。1998年10月1日に業務を開始、投資信託・投資顧問業務を幅広く展開しています。また、母体であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ(SSgA)は、世界有数の資産運用額を誇る米国ステート・ストリート銀行の資産運用部門です。ステート・ストリート銀行は、1792年に米国ボストンに設立された歴史と伝統ある金融機関です。

- ・アクサ生命保険株式会社の「保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06)」は、特別勘定で運用を行う保険商品です。特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
- ・当資料は、アクサ生命保険株式会社の「保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06)」の運用状況等を開示するためのものであり、生命保険の募集を目的としたものではありません。
- ・当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から取得した情報に基づき作成した部分を含んでおりますが、その部分の正確性・完全性については、これを保証するものではありません。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・商品内容の詳細については「契約締結前交付書面(契約概要／注意喚起情報)」、「商品パンフレット」、「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」をあわせてご覧ください。
- ・当資料に記載されている各表にある金額、比率、ファンドの資産構成等はそれぞれの項目を四捨五入等をしているので、合計等と合致しないことがあります。

保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の月次運用レポート（2011年10月）

- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- 当ページは、各種の信頼できると考えられる情報源から取得した情報に基づき、アクサ生命保険株式会社が作成し提供するものです。情報の内容に関しては万全を期しておりますが、その正確性・完全性については、これを保証するものではありません。

運用環境 [2011年10月]

【日本株式市場】

日本株式市場は、上昇し、TOPIX(東証株価指数)は前月末比+0.38%の764.06ポイントで終了しました。
 上旬は、イタリアの国債が格下げされたことを受け、欧州債務問題が再燃したことなどから下落して始まりまし。しかし中旬に、ユーロ圏17カ国がEFSF(欧州金融安定基金)の機能強化策を承認し、欧州債務問題の懸念が後退したことをなどから上昇に転じました。一時、円が対米ドルで戦後最高値まで上昇したことやタイの洪水による企業業績への影響が懸念され、下落する局面もありましたが、下旬にかけては、EU(欧州連合)首脳会議で欧州債務危機回避に向けた包括戦略が合意されたことなどをを受けて上昇しました。
 業種別(東証33業種)では、商品市況の上昇を受けて「鉱業」(前月末比+8.38%)が最も上昇した一方、オリンパスの急落を受けて「精密機器」(同▲10.43%)が最も下落しました。

【外国株式市場】

米国株式市場は、欧州債務問題の再燃などから下落して始まりまし。しかしその後、発表された9月米ISM景況感指数や9月米雇用統計などの経済指標が市場予想を上回ったことを受け、上昇に転じました。さらに下旬には、EU首脳会議が債務問題に関する包括戦略で合意したことなどが好感され、NYダウは前月末比+9.54%の11,955.01ドルで終了しました。
 欧州株式市場も、イタリア国債の格下げや大手銀行デクシアの経営破綻などから下落して始まりまし。その後、EFSFの機能強化策がユーロ圏17カ国により承認されたことや、EU首脳会議での包括戦略の発表などをを受けて、上昇しました。市場別騰落率は、英FT100が前月末比+8.11%、仏CAC40が同+8.75%、独DAXは同+11.62%となりました。

【日本債券市場】

日本債券市場は、揉み合いでの推移が続き、新発10年国債利回りは1.045%となりました(前月末は1.02%)。
 上旬は、イタリア国債の格下げや欧州債務問題の再燃などから、金利は一時0.96%台まで低下しましたが、中旬にかけては、比較的堅調であった米国経済指標や世界的な株式市場の上昇などを受け、1%を挟んでの小動きとなりました。下旬にかけては、EUが欧州債務危機回避に向けた包括戦略を発表したことや、政府・日銀による円売り介入により円高懸念が後退したことなどから債券売りが優勢となりました。
 日銀は、政策金利を据え置き、年0~0.1%程度を維持しました。
 無担保コール(翌日物)は0.1%程度の水準で推移しました。

【外国債券市場】

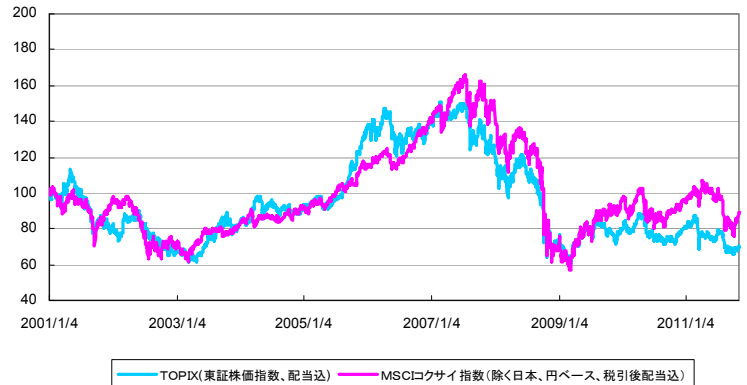
米国債券市場は、上旬は、株式市場の下落などを受けて金利は低下して始まりまし。堅調な米経済指標の発表が相次いだことや欧州債務問題への懸念が後退したことなどから上昇し、米10年国債利回りは、月末は2.113%となりました(前月末は1.915%)。
 欧州債券市場も、欧州債務問題の再燃などから金利は低下して始まりまし。EFSFの機能強化策を承認したことや欧州債務危機回避に向けた包括戦略の合意などにより欧州債務問題への懸念が後退したことなどから上昇し、独10年国債利回りは、月末には2.025%となりました(前月末は1.887%)。
 FRB(米連邦準備制度理事会)は、FF(フェデラル・ファンド)金利の誘導目標を据え置き、年0.0~0.25%を維持しました。ECB(欧州中央銀行)は政策金利を据え置き、年1.50%を維持しました。

【外国為替市場】

米ドル/円相場は、米国の金融緩和期待の高まりなどを背景に下旬にかけて断続的に史上最高値を更新しましたが、月末に政府・日銀が約3ヶ月振りに為替介入を実施したことなどから円安となりました。円は対ドルで前月末比1円10銭(▲1.44%)円安ドル高の1ドル=77円75銭となりました。
 ユーロ/円相場は、上旬は、欧州債務問題の再燃などから円高にふれ、その後、欧州各国が欧州債務危機回避に向けた包括戦略に合意し、欧州債務問題への懸念が後退したことなどから円安へ転じました。月末には日銀の為替介入などにより、さらに円安が進みました。円は対ユーロで前月末比5円60銭(▲5.38%)円安ユーロ高の1ユーロ=109円71銭となりました。

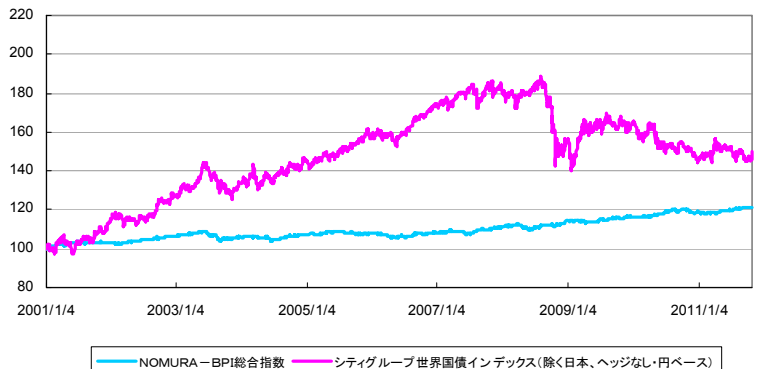
日本と外国の株式市場の推移

*下記グラフは2001年1月4日を100として指数化しています。

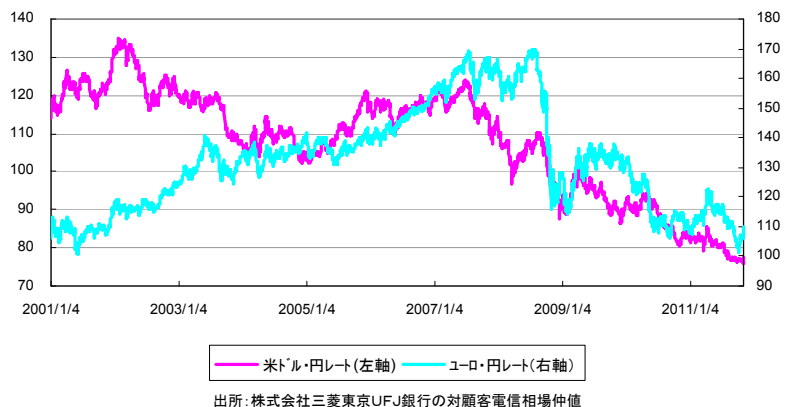


日本と外国の債券市場の推移

*下記グラフは2001年1月4日を100として指数化しています。



外国為替市場の推移



出所:株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信相場仲値

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
 〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
 TEL:0120-375-193
 アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

【募集代理店】

株式会社新生銀行
 〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3
 TEL:0120-456-860

保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の月次運用レポート（2011年10月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社の裁量の範囲外となります。

特別勘定の運用状況 [2011年10月 末日現在]

特別勘定名	利用する投資信託の運用方針
世界分散型40AL(501)	<ul style="list-style-type: none"> ● 当ファンドは、ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド受益証券20%、ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド受益証券30%、ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド受益証券20%、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券30%*を基本配分比率とし、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。 * 当ファンドは、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券の組入れに伴う実質的な組入外貨建資産の50%部分について、原則として為替ヘッジを行います。 ● 各受益証券の時価変動などに伴う基本配分比率の変化に関しては、資産ごとに一定の変動幅を設け調整を行います。 ● 当ファンドの主なリスク ・価格変動リスク ・信用リスク ・カントリーリスク ・為替リスク
利用する投資信託	
ステート・ストリート4資産バランス40VA 〈適格機関投資家限定〉	
特別勘定名	利用する投資信託の運用方針
世界分散型20AL(502)	<ul style="list-style-type: none"> ● 当ファンドは、ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド受益証券10%、ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド受益証券40%、ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド受益証券10%、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券40%*を基本配分比率とし、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。 * 当ファンドは、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券の組入れに伴う実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。 ● 各受益証券の時価変動などに伴う基本配分比率の変化に関しては、資産ごとに一定の変動幅を設け調整を行います。 ● 当ファンドの主なリスク ・価格変動リスク ・信用リスク ・カントリーリスク ・為替リスク
利用する投資信託	
ステート・ストリート4資産バランス20VA 〈適格機関投資家限定〉	

■特別勘定のユニットプライスの推移

※ 特別勘定のユニットプライスは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額とは異なります。

世界分散型40AL(501)



世界分散型20AL(502)



・特別勘定のユニットプライスは、特別勘定の設定日(2007年2月20日)を100.00として計算しております。

特別勘定のユニットプライス	騰落率(%)
2011年10月末	73.61 過去1ヵ月 2.65
2011年9月末	71.71 過去3ヵ月 ▲2.00
2011年8月末	72.94 過去6ヵ月 ▲4.93
2011年7月末	75.11 過去1年 ▲1.97
2011年6月末	76.23 過去3年 ▲0.54
2011年5月末	76.53 設定来 ▲26.39

特別勘定のユニットプライス	騰落率(%)
2011年10月末	88.54 過去1ヵ月 0.53
2011年9月末	88.07 過去3ヵ月 ▲0.44
2011年8月末	88.46 過去6ヵ月 ▲1.00
2011年7月末	88.93 過去1年 ▲1.42
2011年6月末	89.22 過去3年 2.40
2011年5月末	89.48 設定来 ▲11.46

・騰落率は、該当月の月末のユニットプライスに対する今月末のユニットプライスの変動率を表しています。

■特別勘定資産の内訳

項目	世界分散型40AL(501)	
	金額(千円)	比率(%)
その他有価証券	29,009,531	99.4
現預金・その他	179,043	0.6
合計	29,188,574	100.0

項目	世界分散型20AL(502)	
	金額(千円)	比率(%)
その他有価証券	6,341,801	99.4
現預金・その他	41,176	0.6
合計	6,382,978	100.0

・各特別勘定で利用している国内投資信託は、いずれも「その他有価証券」の項目に含まれています。
・金額の単位未満は切捨てとしました。また、比率については小数点第二位を四捨五入しております。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1 17 3
TEL: 0120 375 193
アクサ生命株式会社 <http://www.axa.co.jp/life/>

【募集代理店】

株式会社新生銀行
〒100-8501 東京都千代田区内幸町2-1-8
TEL: 0120-456-860

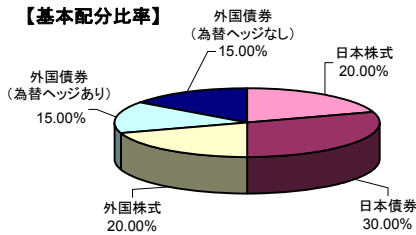
保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の月次運用レポート（2011年10月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社の裁量の範囲外となります。
- ・当ページは、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

ステート・ストリート4資産バランス40VA<適格機関投資家限定>の運用状況 [2011年10末日現在]

■ファンドの特色

【基本配分比率】



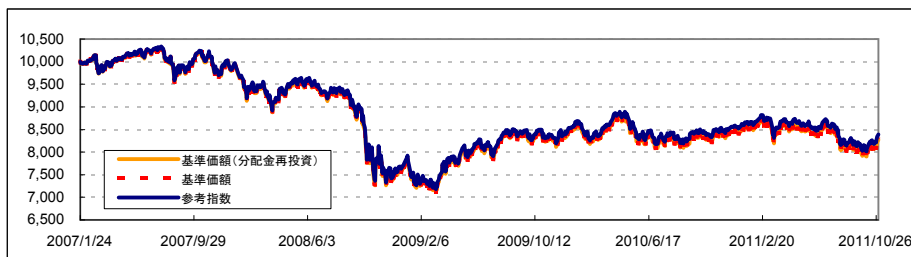
当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行い、実質的に国内外の株式および公社債等に投資を行います。

当ファンドが主要投資対象とする各マザーファンドは、それぞれ以下のベンチマーク(運用成果を判断するうえで基準とする指数)と連動する投資成果を目標とする運用を行います。

ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド受益証券: 「TOPIX(東証株価指数配当込み)」
 ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド受益証券: 「NOMURA-BPI総合指数」
 ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド受益証券: 「MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)」
 ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券: 「シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)」*
 *当ファンドは、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券の組入れに伴う実質的な組入れ外貨建資産の50%部分について、原則として為替ヘッジを行いますので、当ファンドにおける当該部分のベンチマークは「シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)」となります。

■基準価額の推移

※ ここでは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額の推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。



- ・グラフは、ステート・ストリート4資産バランス40VA<適格機関投資家限定>の設定日(2007年1月24日)を10,000として指数化しています。
- ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.2625%程度(税抜0.25%程度))控除後の値です。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
- ・参考指数は、TOPIX(東証株価指数配当込み)20%、NOMURA-BPI総合指数30%、MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)20%、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)15%、およびシティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)15%で組み合わせた合成指数です。

■概況

	2011年10月31日	前月末	前月末比
基準価額	8,267 円	8,037 円	230 円
純資産総額(百万円)	44,830	43,728	1,102

	基準価額	日付
設定来高値	10,307 円	2007年7月20日
設定来安値	7,124 円	2009年3月10日

■資産構成

	基本配分比率	ファンドの資産構成
日本株式	20.00%	19.54%
日本債券	30.00%	29.24%
外国株式	20.00%	21.70%
外国債券(為替ヘッジあり)	15.00%	15.38%
外国債券(為替ヘッジなし)	15.00%	14.71%
短期金融資産	0.00%	▲0.56%
合計	100.00%	100.00%

- ・ファンドの資産構成は、純資産総額に対する比率となります。
- ・計理処理の仕組み上、直近の追加設定分が反映されないことなどにより「短期金融資産」の値がマイナスで表示されることがあります。
- ・REITの組み入れがある場合は、REITは株式に含めて表示しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	2.86%	▲1.42%	▲3.83%	0.34%	6.71%	▲17.33%
参考指数	2.93%	▲1.41%	▲3.74%	0.56%	7.40%	▲16.08%
差	▲0.07%	▲0.01%	▲0.09%	▲0.22%	▲0.69%	▲1.25%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。
 また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りは異なります。

■組入上位5カ国

国名	比率
日本	48.78%
アメリカ	23.47%
イギリス	4.79%
フランス	3.97%
ドイツ	3.80%

■組入上位5通貨

通貨	比率
円	64.15%
米ドル	17.36%
ユーロ	9.13%
ポンド	3.52%
加ドル	1.62%

・上記比率は、為替ヘッジ後の比率となります。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
 〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
 TEL:0120-375-193
 アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

【募集代理店】

株式会社新生銀行
 〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3
 TEL:0120-456-860

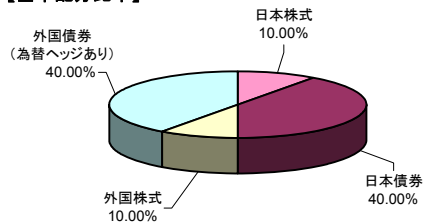
保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の月次運用レポート（2011年10月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社の裁量の範囲外となります。
- ・当ページは、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

ステート・ストリート4資産バランス20VA<適格機関投資家限定>の運用状況 [2011年10月末日現在]

■ファンドの特色

【基本配分比率】



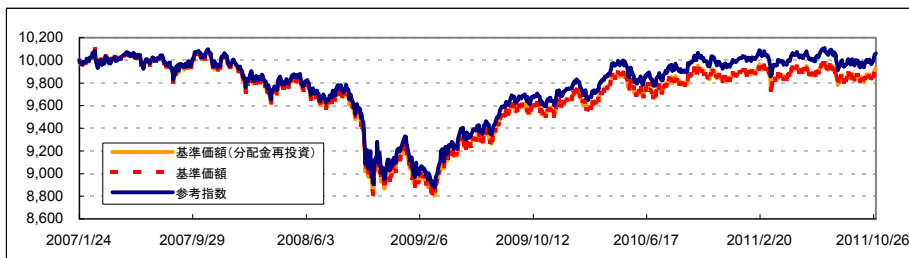
当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行い、実質的に国内外の株式および公社債等に投資を行います。

当ファンドが主要投資対象とする各マザーファンドは、それぞれ以下のベンチマーク（運用成果を判断するうえで基準とする指数）と連動する投資成果を目標とする運用を行います。

ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド受益証券：「TOPIX(東証株価指数配当込み)」
 ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド受益証券：「NOMURA-BPI総合指数」
 ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド受益証券：「MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)」
 ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券：「シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)」*
 *当ファンドは、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券の組入れに伴う実質的な組入れ外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いますので、当ファンドにおける当該部分のベンチマークは「シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)」となります。

■基準価額の推移

※ ここでは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額の推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。



- ・グラフは、ステート・ストリート4資産バランス20VA<適格機関投資家限定>の設定日(2007年1月24日)を10,000として指数化しています。
- ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.2625%程度(税抜0.25%程度))控除後の値です。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
- ・参考指数は、TOPIX(東証株価指数配当込み)10%、NOMURA-BPI総合指数40%、MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)10%、およびシティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)40%で組み合わせた合成指数です。

■概況

	2011年10月31日	前月末	前月末比
基準価額	9,924 円	9,852 円	72 円
純資産総額(百万円)	12,211	12,284	▲ 73

	基準価額	日付
設定来高値	10,095 円	2007年2月27日
設定来安値	8,804 円	2009年3月10日

■資産構成

	基本配分比率	ファンドの資産構成
日本株式	10.00%	10.10%
日本債券	40.00%	39.84%
外国株式	10.00%	10.75%
外国債券(為替ヘッジあり)	40.00%	40.85%
短期金融資産	0.00%	▲ 1.53%
合計	100.00%	100.00%

- ・ファンドの資産構成は、純資産総額に対する比率となります。
- ・計理処理の仕組み上、直近の追加設定分が反映されないことなどにより「短期金融資産」の値がマイナスで表示されることがあります。
- ・REITの組み入れがある場合は、REITは株式に含めて表示しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.73%	0.14%	0.16%	0.89%	9.82%	▲0.75%
参考指数	0.79%	0.19%	0.28%	1.14%	10.45%	0.62%
差	▲0.06%	▲0.05%	▲0.12%	▲0.24%	▲0.64%	▲1.37%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りとは異なります。

■組入上位5カ国

国名	比率
日本	49.94%
アメリカ	21.78%
フランス	4.56%
イギリス	4.56%
ドイツ	4.43%

■組入上位5通貨

通貨	比率
円	91.41%
米ドル	5.32%
ポンド	1.13%
ユーロ	0.99%
加ドル	0.57%

・上記比率は、為替ヘッジ後の比率となります。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
 〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
 TEL:0120-375-193
 アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

【募集代理店】

株式会社新生銀行
 〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3
 TEL:0120-456-860

保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の月次運用レポート（2011年10月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社の裁量の範囲外となります。
- ・当ページは、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

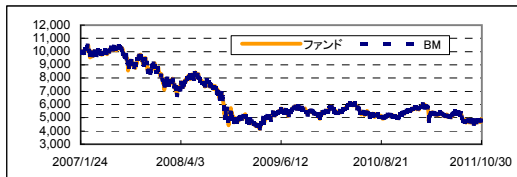
各マザーファンドの運用状況 [2011年10月末日現在]

※ ここでは、特別勘定で利用している投資信託のマザーファンドの基準価額推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。

ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド

※ ベンチマーク (BM) : TOPIX (東証株価指数配当込み)
※ 比率は、純資産総額比となります。

純資産総額: 105,001 百万円



・2007年1月24日を10,000として指数化しています。

騰落率

	過去 1か月	過去 3か月	過去 6か月	過去 1年	過去 3年	設定来
ファンド	0.33%	▲8.29%	▲9.32%	▲3.54%	▲6.15%	▲51.72%
ベンチマーク	0.38%	▲8.25%	▲9.29%	▲3.54%	▲6.29%	▲51.78%
差	▲0.05%	▲0.04%	▲0.02%	▲0.01%	0.14%	0.06%

・設定以来の騰落率は、2007年1月24日を起点として計算しています。

組入上位10銘柄

組入銘柄数: 1,661 銘柄

銘柄	業種	ファンド	BM
1 トヨタ自動車	輸送用機器	3.18%	3.26%
2 三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.41%	2.47%
3 キヤノン	電気機器	2.09%	2.15%
4 本田技研工業	輸送用機器	1.90%	1.95%
5 日本電信電話	情報・通信業	1.71%	1.76%
6 三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.55%	1.59%
7 みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.32%	1.35%
8 武田薬品工業	医薬品	1.30%	1.33%
9 ファナック	電気機器	1.26%	1.29%
10 三菱商事	卸売業	1.10%	1.13%
合計		17.84%	18.28%

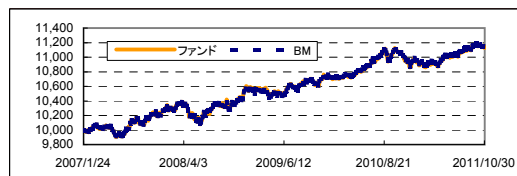
組入上位10業種

業種	ファンド	BM	差
1 電気機器	13.90%	14.26%	▲0.36%
2 輸送用機器	9.32%	9.57%	▲0.25%
3 銀行業	8.98%	9.18%	▲0.21%
4 情報・通信業	6.64%	6.80%	▲0.16%
5 化学	5.96%	6.11%	▲0.15%
6 卸売業	5.13%	5.25%	▲0.13%
7 機械	4.99%	5.11%	▲0.12%
8 医薬品	4.77%	4.90%	▲0.13%
9 小売業	4.06%	4.17%	▲0.11%
10 陸運業	3.92%	4.01%	▲0.10%
合計	67.66%	69.37%	▲1.71%

ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド

※ ベンチマーク (BM) : NOMURA - BPI総合指数
※ 比率は、純資産総額比となります。

純資産総額: 176,406 百万円



・2007年1月24日を10,000として指数化しています。

騰落率

	過去 1か月	過去 3か月	過去 6か月	過去 1年	過去 3年	設定来
ファンド	▲0.21%	0.46%	1.55%	0.74%	7.10%	11.27%
ベンチマーク	▲0.18%	0.47%	1.56%	0.78%	7.30%	11.37%
差	▲0.02%	▲0.01%	▲0.01%	▲0.03%	▲0.20%	▲0.10%

・設定以来の騰落率は、2007年1月24日を起点として計算しています。

組入上位10銘柄

組入銘柄数: 921 銘柄

銘柄	クーポン	償還日	ファンド	BM
1 第273回利付国債	1.500%	2015年9月20日	1.19%	0.59%
2 第264回利付国債	1.500%	2014年9月20日	1.18%	0.55%
3 第305回利付国債	1.300%	2019年12月20日	1.07%	1.03%
4 第267回利付国債	1.300%	2014年12月20日	1.06%	0.28%
5 第90回利付国債	0.300%	2015年6月20日	1.02%	0.38%
6 第304回利付国債	1.300%	2019年9月20日	1.01%	0.34%
7 第311回利付国債	0.800%	2020年9月20日	0.96%	0.32%
8 第83回利付国債	0.900%	2014年6月20日	0.93%	0.31%
9 第71回利付国債	1.300%	2013年3月20日	0.92%	0.29%
10 第286回利付国債	1.800%	2017年6月20日	0.92%	0.62%
合計			10.25%	4.73%

・「クーポン」とは、債券の額面に対して毎年受け取れる利息の割合のことで表面利率を表します。

債券種別資産構成比率

	ファンド	BM	差
国債	76.40%	76.02%	0.39%
地方債	7.24%	7.29%	▲0.05%
政府保証債	4.27%	4.46%	▲0.19%
金融債	1.43%	1.41%	0.02%
事業債	9.70%	8.74%	0.96%
円建外債	0.28%	0.74%	▲0.45%
MBS債	1.02%	1.35%	▲0.33%
コール・その他	▲0.35%	0.00%	▲0.35%
合計	100.00%	100.00%	0.00%

・資産担保証券 (ABS) は事業債に含まれています。

利回り・残存年限

	ファンド	BM	差
平均複利利回り	0.78%	0.80%	▲0.02%
平均クーポン	1.52%	1.46%	0.06%
平均残存期間	7.98	7.82	0.16
修正デュレーション	6.98	6.93	0.05

・「複利利回り」とは、個別の債券等を満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。あくまで、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損等を考慮したものではありません。

・「修正デュレーション」とは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ、金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
TEL: 0120-375-193
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

【募集代理店】

株式会社新生銀行
〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3
TEL: 0120-456-860

保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の月次運用レポート（2011年10月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社の裁量の範囲外となります。
- ・当ページは、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

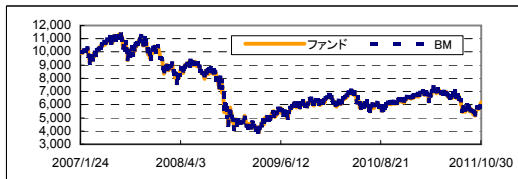
各マザーファンドの運用状況 [2011年10月末日現在]

※ ここでは、特別勘定で利用している投資信託のマザーファンドの基準価額推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。

ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド

※ ベンチマーク (BM) : MSCIコクサイ・インデックス (円ベース)
※ 比率は、純資産総額比となります。

純資産総額: 135,934 百万円



・2007年1月24日を10,000として指数化しています。

騰落率

	過去 1か月	過去 3か月	過去 6か月	過去 1年	過去 3年	設定来
ファンド	13.65%	▲3.80%	▲13.35%	1.52%	15.28%	▲38.11%
ベンチマーク	13.64%	▲3.86%	▲13.34%	1.57%	15.76%	▲37.64%
差	0.01%	0.06%	▲0.01%	▲0.05%	▲0.48%	▲0.47%

・設定以来の騰落率は、2007年1月24日を起点として計算しています。

組入上位10銘柄

組入銘柄数: 1,313 銘柄

銘柄	国名	業種	ファンド	BM
1 EXXON MOBIL CORP	アメリカ	エネルギー	1.78%	1.85%
2 APPLE INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	1.66%	1.73%
3 IBM CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.00%	1.05%
4 CHEVRON CORPORATION	アメリカ	エネルギー	0.97%	1.02%
5 NESTLE SA-REG	スイス	食品・飲料・タバコ	0.91%	0.95%
6 MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.91%	0.95%
7 GENERAL ELECTRIC CO	アメリカ	資本財	0.81%	0.84%
8 PROCTER & GAMBLE CO	アメリカ	家庭用品・パーソナル用品	0.80%	0.83%
9 JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	0.79%	0.83%
10 AT & T INC	アメリカ	電気通信サービス	0.78%	0.81%
合計			10.41%	10.86%

・ベンチマーク (BM) の比率は2011年10月30日時点の時価をもとに月末の対顧客電信相場仲値で円換算したものです。

組入上位10業種

業種	ファンド	BM
1 エネルギー	12.13%	12.65%
2 素材	7.41%	7.74%
3 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	7.33%	7.65%
4 銀行	7.14%	7.46%
5 資本財	7.08%	7.38%
6 食品・飲料・タバコ	6.53%	6.82%
7 ソフトウェア・サービス	5.64%	5.88%
8 各種金融	4.45%	4.65%
9 テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.26%	4.45%
10 電気通信サービス	4.18%	4.36%
合計	66.16%	69.03%

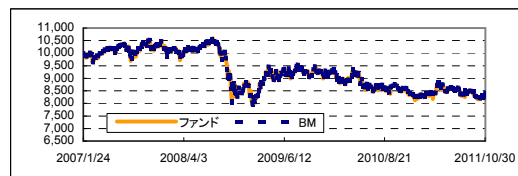
組入上位10カ国

国名	ファンド	BM
1 アメリカ	53.87%	56.16%
2 イギリス	10.38%	10.82%
3 カナダ	5.51%	5.75%
4 フランス	4.38%	4.56%
5 オーストラリア	4.12%	4.29%
6 スイス	3.90%	4.07%
7 ドイツ	3.85%	4.01%
8 スペイン	1.60%	1.68%
9 スウェーデン	1.42%	1.48%
10 香港	1.26%	1.32%
合計	90.29%	94.14%

ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド

※ ベンチマーク (BM) : シティグループ世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
※ 比率は、純資産総額比となります。

純資産総額: 237,068 百万円



・2007年1月24日を10,000として指数化しています。

騰落率

	過去 1か月	過去 3か月	過去 6か月	過去 1年	過去 3年	設定来
ファンド	2.51%	1.62%	▲3.34%	▲0.56%	▲2.28%	▲15.85%
ベンチマーク	2.53%	1.59%	▲3.35%	▲0.48%	▲2.01%	▲15.55%
差	▲0.02%	0.03%	0.00%	▲0.08%	▲0.27%	▲0.30%

・設定以来の騰落率は、2007年1月24日を起点として計算しています。

組入上位10銘柄

組入銘柄数: 437 銘柄

銘柄	通貨	クーポン	償還日	ファンド	BM
1 アメリカ国債	米ドル	4.250%	2013年11月15日	1.08%	0.23%
2 アメリカ国債	米ドル	0.375%	2013年6月30日	0.88%	0.26%
3 アメリカ国債	米ドル	1.125%	2012年12月15日	0.85%	0.28%
4 アメリカ国債	米ドル	4.500%	2015年11月15日	0.83%	0.18%
5 アメリカ国債	米ドル	1.500%	2013年12月31日	0.83%	0.19%
6 アメリカ国債	米ドル	4.250%	2015年8月15日	0.79%	0.22%
7 アメリカ国債	米ドル	4.000%	2012年11月15日	0.76%	0.14%
8 アメリカ国債	米ドル	4.500%	2016年2月15日	0.75%	0.17%
9 アメリカ国債	米ドル	4.250%	2013年8月15日	0.74%	0.22%
10 アメリカ国債	米ドル	1.875%	2015年6月30日	0.73%	0.19%
合計				8.25%	2.07%

・「クーポン」とは、債券の額面に対して毎年受け取れる利息の割合のことで表面利率を表します。

・ベンチマーク (BM) の比率は2011年10月30日時点の時価をもとに月末の対顧客電信相場仲値で円換算したものです。

組入上位10カ国

国名	ファンド	BM
1 アメリカ	39.15%	39.15%
2 フランス	10.02%	10.11%
3 ドイツ	9.84%	9.86%
4 イタリア	9.32%	9.35%
5 イギリス	8.44%	8.44%
6 スペイン	4.42%	4.45%
7 カナダ	2.89%	2.89%
8 ベルギー	2.66%	2.67%
9 オランダ	2.65%	2.67%
10 オーストラリア	1.81%	1.81%
合計	91.20%	91.40%

利回り・残存年限

	ファンド	BM	差
平均複利利回り	2.46%	2.45%	0.01%
平均クーポン	4.12%	3.59%	0.53%
平均残存期間	8.26	8.16	0.10
修正デュレーション	6.16	6.16	0.00

- ・「複利利回り」とは、個別の債券等を満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。あくまで、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損等を考慮したものではありません。
- ・「修正デュレーション」とは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ、金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・上記の属性は2011年10月30日時点のものです。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
TEL: 0120-375-193
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

【募集代理店】

株式会社新生銀行
〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3
TEL: 0120-456-860

保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06）のリスク及び諸費用について

【投資リスクについて】

この保険は積立金額および年金額等が特別勘定資産の運用実績に応じて変動（増減）するしくみの変額個人年金保険です。特別勘定資産の運用は、投資信託を利用して国内外の株式・公社債等で行なっており、株式および公社債の価格変動と為替変動等に伴う投資リスクがあります。特別勘定資産の運用実績が積立金額に直接反映されますので、運用実績によっては、ご契約を解約した場合の払い戻し金額等が一時払保険料等を下回る場合があります。

【諸費用について】

●ご契約者等にご負担いただくこの保険の費用は、次のとおりです。

【ご契約時】

項目	費用	ご負担いただく時期
契約初期費用	ご契約の締結等に必要費用 一時払保険料に対して 5.0%	特別勘定に繰り入れる際に、一時払保険料から控除します。

【積立期間中および年金支払期間中】

項目	費用	ご負担いただく時期
保険契約管理費	既払年金累計金額と死亡一時金額の合計金額の最低保証、死亡給付金額の最低保証、災害死亡給付金額のお支払い、ならびに、ご契約の維持等に必要費用 特別勘定の積立金額に対して 年率2.3%	毎日、特別勘定の積立金額から控除します。
運用関係費	特別勘定の運用等に必要費用 投資信託の純資産額に対して 年率0.2625%程度 (税抜0.25%程度)*	特別勘定にて利用する投資信託において、毎日、投資信託の純資産額から控除します。

* 運用関係費は、主に利用する投資信託の信託報酬の他、信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等の諸費用が含まれますが、これらの諸費用は運用資産額や取引量等によって変動するため、費用の発生前に具体的な金額や計算方法を記載することが困難であり、表示することができません。

* 運用関係費は、運用手法の変更・運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります。

【一般勘定で運用する年金の支払期間中】 ※年金の種類を変更した場合や「年金払特約(06)」により年金としてお受け取りいただく場合です。

項目	費用	ご負担いただく時期
年金管理費	年金のお支払いや管理等に必要費用 年金額に対して 1.0%*	年金支払日に控除します。

* 年金管理費は、将来変更となる可能性があります。

この商品にかかわる費用の合計額は「契約初期費用」、「保険契約管理費」、「運用関係費」の合計額となります。一般勘定で運用する年金の支払期間中は、他に年金管理費がかかります。

【その他の留意事項について】

■受取総額保証金額（終身型）

受取総額保証金額の最低保証は、年金を特別勘定終身年金でお受け取りいただく場合に限られます。特別勘定終身年金以外の方法でお受け取りいただく場合や、積立期間中にご契約を解約される場合、もしくは年金受取期間中に積立金額を一括でお受け取りいただく場合には、お受け取りになる金額が一時払保険料を下回る場合があります。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
TEL: 0120-375-193
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

【募集代理店】

株式会社新生銀行
〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3
TEL: 0120-456-860